

4月から6月に白石で行われる主なイベントなど



見ごろは4月中旬

水芭蕉の森開園式（開園式4月6日）

南蔵王野営場近くにある「水芭蕉の森」では、初春から初夏にかけて5万本を超える水芭蕉が一斉に咲き乱れます。5月下旬からはどうだんも見ごろを迎えます。



4月1日～6月30日

鎌先・小原温泉共通湯めぐり手形

小原温泉5施設、鎌先温泉3施設の中から3施設を選んで使える「湯めぐり手形」を、1,000円（通常1,500円）で販売します（使用期限は7月31日）。



5月3日～5日

第54回全日本こけしコンクール

弥治郎系をはじめとした伝統こけしのほか、新型・創作・木地玩具・応用木工品が全国から勢ぞろいします。工人による実演販売や地場産品まつりなど多彩なイベントがホワイトキューブで開催されます（22ページに掲載）。



5月19日

駅長オススメの小さな旅

大鷹沢地区をウォーキングしながら弁天沼や小菅地蔵尊、孝子堂、不動滝などを見学します。特に、若林公園内の藤棚から垂れ下がる藤の花は見事です（申込先:JR白石駅 ☎25-2411）。



6月1日～7月31日

今年も開催！まるごとうーめんまつり

400年の伝統を誇る「白石湯麺」の食べ歩きとスタンプラリーです。スタンプ2個で、白石市の温泉宿泊ご招待券や特産品などの景品が当たる大抽選会に参加できます。詳しくは6月号と一緒に配布するチラシをご覧ください。



6月中旬

手作り甲冑展

甲冑工房「片倉塾」の皆さんが、片倉小十郎をはじめとした戦国武将の甲冑を、厚紙により作り上げた作品を壽丸屋敷に展示します。



6月16日

市民バスきやっするくんていく「ちよい旅」

市民バス乗車とウォーキングで甲冑堂、あぶみ擦、道祖神など斎川宿の隠れた名所・旧跡を散策します。



6月23日

城下町しろいし

「まるごと味わいウォーキング」

小中学生と保護者を対象とした市内散策ウォーキングです。今回は小原温泉付近を予定しています。詳しくは各小中学校を通してお知らせします。



6月30日

駅からハイキング

碁太平記白石嘶ゆかりの専念寺、白石城、壽丸屋敷、片倉小十郎の菩提寺の傑山寺、碧水園など城下町白石を訪ねます（申込先:駅からハイキング事務局 ☎03-5719-3777）。

市民の皆さんも、白石を訪れるお客さまに「もう一度来たいまち」と思っていただけじゃなく、「笑顔で迎える」「道を尋ねられたときは案内する」「何か困っているときは相談にのってあげる…」など、ささやかなおもてなしの心でサポートしてください。このキャンペーンを通して、お客さまを市民総ぐるみでお迎えするおもてなしの気運を高めましょう。

白石市推進協議会では、平成20年DCを契機として始めた「城下町散策・レンタサイクル」や「おもてなし講習会」「手づくりマップ」などを利用し、「おもてなしの心」を意識した事業を継続実施していきます。

今年4月から6月に実施される「仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーン」では、DC本番を意識し、これまで以上に観光資源の磨き上げやおもてなしの質の向上を図り、地域住民と観光関係者が一丸となった取り組みにより「観光都市しろいし」を発信していきます。

市民総参加のおもてなし



(上) 片倉鉄砲隊による火縄銃演武



すまいる大使
白石戦国武将隊「奥州片倉組」の皆さん

**5月3日
白石市民春まつり**

市内商店街を甲冑行列、稚児行列、太鼓山車、子供御輿などが練り歩く大パレードは圧巻です。すまいる大使の山崎バニラさんや白石戦国武将隊「奥州片倉組」の皆さんも参加予定！

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

「観光」を核とした復興を目指して
平成24年4月から6月は 仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーン
— しろいしの春はイベント盛りだくさん! —



すまいる大使
山崎バニラさん



益岡公園の400本の桜が、県内のトップを切って4月上旬から咲き始めます。白石城は午後9時までライトアップされますので、夜桜見物も楽しめます。

**4月7日～30日
白石城さくらまつり**



【白石城復旧工事見学】

震災で被害を受けた白石城の復旧工事を4月～9月までの予定で行います。普段見られない壁の内部の様子や職人の技をご覧ください。

※工事の進捗状況により見学できない場合があります。事前にホームページなどでご確認ください。

白石市の取り組み
白石市では、平成20年DCを契機として、観光協会や温泉旅館組合、温麺組合、JRなどにより組織された「仙台・宮城観光」が宮城県内で実施されます。

本年度は、DC本番を見据え4月から6月に、「花・春のイベント」「食の取組」「鎮魂・復興・学び」の3点を重点テーマとして、「仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーン」が宮城県内で実施されます。

仙台・宮城DCでは、「笑顔咲くたび 伊達な旅」をキャラクターに掲げ、震災からの復興、観光再生の姿を全国に向けて強く発信するとともに、「観光」を核とした地域復興・地域活性化をテーマに、これまで構築してきた取り組みのさらなる磨き上げを図っていきます。さらに、全国からいただいた支援に対して、感謝の心を込めたおもてなしを提供し、宮城に「元氣」と「輝き」を取り戻すことを目指します。

平成25年春、4月から6月に「仙台・宮城アステイネーションキャンペーン（DC）」が開催されます。宮城県での開催は平成20年以来5年ぶりとなり、復興への追い風として期待されています。